

## 認知症の相談ができる機関

主治医やお住いの町村の地域包括支援センター等へご相談ください。

	名称	電話番号	備考
地域包括支援センター	笠置町地域包括支援センター	0743-95-2890	笠置町笠置隅田 27 番地
	和束町地域包括支援センター	0774-78-3006	和束町釜塚生水 14 番地の 2
	南山城村地域包括支援センター	0743-93-0294	南山城村北大河原大稲葉 4 番地の 10
役場	笠置町保健福祉課	0743-95-2301 (代表)	笠置町笠置西通 90 番地の 1
	和束町福祉課	0774-78-3006	和束町釜塚生水 14 番地の 2
	南山城村保健福祉課	0743-93-0104	南山城村北大河原久保 14 番地の 1
認知症疾患医療センター	京都山城総合医療センター	0774-72-6363	木津川市木津駅前 1 丁目 27 番地
認知症サポート医	医療法人伊左治医院	0743-95-2031	笠置町笠置隅田 17 番地
	医療法人柳沢活道ヶ丘診療所	0774-78-3334	和束町白栖南半田 12 番地
	医療法人竹澤内科小児科医院	0743-93-0808	南山城村北大河原釜ノ子 29 番地 308
その他の相談機関	認知症の人と家族の会 京都府支部	075-811-8399	京都市上京区堀川通丸太町下る
	京都府認知症コールセンター	0120-294-677	月～金 (10:00 ~ 15:00)
	京都府若年性認知症コールセンター	0120-134-807	月～金 (10:00 ~ 15:00)



(和束町 石寺の茶畑)



(笠置町 満開の桜と笠置大橋)



(南山城村 高尾の茶畑)

# みんなで支える 認知症ケアパス



認知症ケアパスとは、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、認知症の進行や状態に合わせて受けられる医療・介護・福祉サービスを示したものです。早く気付いて受診することや、適切な対応をすることでその人らしい生活が維持できます。

## <南山城村版> 相楽東部広域連合

(第2版)

発行：相楽東部広域連合 総務課 (電話) 0774-78-0120

# 認知症ケアパス

**頼れる“ちから”** 南山城村には認知症の方や介護する家族などを支援する体制があります。認知症の進行にあわせた介護保険サービスや公的サービス、その他の支援を上手に利用しましょう。

	元気な時期	発症した時期 (変化が起きた時)	症状が多発する時期 (日常生活に手助け・介護が必要)	身体面の障害が複合する時期 (常に介護が必要)	終末期
予防・備え	老人クラブ・趣味活動・ボランティア活動・ふれあいサロン				
	一般介護予防事業 (介護予防教室)	カフェいきいき (認知症対応型カフェ)			
	一般介護予防事業 (はつらつ健康運動教室、アクティブ体操)	福祉サービス利用援助事業 (※)			
	成年後見制度 (任意後見)	成年後見制度 (法定後見)			
相談する	地域包括支援センター・役場 (保健福祉課)	居宅介護支援事業所			
		認知症初期集中支援チーム			
		認知症あんしんサポート相談窓口・認知症コールセンター・認知症の人と家族の会			
住まいを考える	自宅				
	ケアハウス・サービス付高齢者住宅・有料老人ホーム等	グループホーム (要支援2～要介護5)			
			特別養護老人ホーム (要介護3～5)		
医療を受ける	かかりつけ医・かかりつけ薬局・かかりつけ歯科医・一般病院	訪問診療・訪問看護・居宅療養管理指導 (歯科・薬剤師等)			
		専門医院・病院・認知症疾患医療センター (京都山城総合医療センター・宇治おうばく病院・洛南病院等)			
生活や介護の支援	まごのてサービス (※)				
	配食サービス				
	シルバー人材センター TEL0743-93-3005	外出支援サービス事業			
		住宅改修・福祉用具			
		通所介護 (発症した時期：デイサービスふれすこ)・訪問介護・通所リハビリテーション・短期入所サービス・介護老人保健施設 (要介護1～5)			
		在宅高齢者等紙おむつ購入補助金事業・訪問理美容サービス事業			
見守る	家族・親族				
	近隣者・友人・知人				
	民生委員				
	社会福祉協議会 (介護保険事業所・見守り事業等)				
	認知症サポーター				
		郵便局・生協			
	認知症高齢者等SOSネットワーク事業				

※南山城村社会福祉協議会 TEL 0743-93-1201

※上記のサービス等の利用には、対象者要件等が定められている場合がありますので詳しい内容は利用時にご確認ください。

最近物忘れが増えた様に思う。1日することがなくて、ぼんやりしてる時間が多い気がする。



家にばかりいないで、もっとみんなのところに、出かけてみませんか？



早期にお医者さんに、みてもらいましょう！原因がわかって、対応の仕方を相談できます。



症状が進行しても、ケアマネジャーに相談して介護サービスなどを使って住み慣れた地域で暮らし続けることができるよ。

認知症の方と接するときは、「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」を基本に、本人の気持ちになって対応することを心がけましょう。かわり方で症状を和らげることができます。